

第62回（池ヶ原湿原）乗鞍青少年交流の家自然観察会

日時	令和8年5月16日（土）～17日（日）
場所	池ヶ原湿原と安峰山山頂・国立乗鞍青少年交流の家周辺
活動内容	池ヶ原湿原の春の花々を観察し、安峰山からの展望を楽しむ
集合	16日 午前9時30分
集合場所	池ヶ原湿原駐車場（飛騨市宮川町）
活動内容	9時30分～ 出席確認・開会式
16日	9時30分～12時00分 池ヶ原湿原での自然観察会＋昼食
	12時00分～13時30分 安峰山へ（希望者のみ）（乗鞍へ直行可）
	13時30分～14時 安峰山からの展望を楽しむ
	14時～15時30分 国立乗鞍青少年交流の家に移動
	16時までにOL室入室 ミーティング、部屋割り・入室
	18時～20時 夕食（バイキング形式）（入浴は随時）
	20時～ 親睦会（全員参加）
17日	7時～ 清掃
	7時30分～ 朝食
	8時30分～ 部屋点検
	9時～11時 山菜の収穫（グループ単位で車移動）
	11時～14時 山菜の観察→山菜の調理（天ぷら）、昼食
	14時～ 閉会式
申込方法	各会で参加人数をとりまとめて栗木まで報告してください。
申込	3月7日～4月5日（先着40名で締め切る）
参加費用	一人 6500円、未保険者7000円（当日現地集金）
	宿泊費、（2食＋シーツ＋宿泊料）＋山菜てんぷらの材料費等
	※ テーブル、調理器具、油、天ぷら粉、天つゆ、食器、箸は準備します。
	※ 昼食時の飲み物は各自の能力に応じてご自分で準備してください。
	※ 16日・17日の昼食（主食）は各自行動食を準備してください。
	※ 天ぷらの鍋や天ぷら粉は6セット準備します。（1テーブル6～7人程度）

【池ヶ原湿原】・・・東海の「尾瀬」とも言われ、山上に広大な湿原が広がり、木道が整備されています。木道が延長され、周回コースが完成し見ごたえが増しました。この時期、湿原には、水芭蕉やリュウキンカなど、色とりどりの高山植物が咲き誇り、新緑とのコントラストが大変美しいです。流れの中にはイワナの姿も見られ、雪解けの遅い年には残雪と新緑のコントラストがとても美しいです。12時までに昼食を済ませ、安峰山に車で移動し、山頂から残雪の輝くアルプスの展望を楽しみます。15時30分までに乗鞍青少年交流の家に到着し、16時からのミーティングに参加します。

【安峰山】（好天時）

映画「君の名は」の聖地巡礼で一躍有名になった山。標高1058mの山頂からの展望は雲海スポットとしてとても有名です。山頂には白山連邦や御岳山、北アルプスの名峰を一望できる展望デッキが整備されており、山頂まで車で登ることができるので、登山することなく展望を楽しむことができます。

参加にあたっての諸注意

- ※ 岳連会員以外の一般の方の参加も受け付けます。友人・家族の参加も可。
傷害保険に加入するため、一般の方の参加費は7000円とします。
万が一、ケガをされた場合の対応は保険の範囲内とさせていただきます。
申し込み時、保険加入に必要な氏名、住所、生年月日、連絡先等の連絡が必用。
- ※ 山菜取りをする場所は標高1500メートルの高地です。防寒はもちろん、笹ヤブもありますので半袖・半ズボンでの参加は不可、足元もしっかりした登山靴をご利用ください。「山菜取りは軍手持参、しっかりした靴で!」
- ※ 参加費用は岳連会員は6500円、未保険者は7000円です。当日現地で集合時に集めます。グループで釣銭の必要が無いように集金していただくと助かります。参加できなくなった場合は早めに連絡してください。乗鞍青少年交流の家は1週間前から食費のキャンセル料が発生します。
- ※ 交通手段はグループごとに乗り合わせて車をご利用してください。
国道360号線の塩屋トンネルを出て500mで突き当りを右折。森林基幹林道洞〜数河線を道なりに登ります。林道入り口に飛騨みやがわ考古民俗館（0577-73-7496 ナビ入力可）があります。飛騨みやがわ考古民俗館のすぐ先で林道が二股になっている場所を右手に進み、10キロで湿原に到着します。
午前9時30分までに、現地駐車場に集合してください。
- ※ 国立乗鞍青少年交流の家の館内では上履きを使用します。（スリッパ or 上靴）などを必ず持参してください。無い場合は購入することになります。
- ※ 山菜天ぷらの食事場所は屋外のキャンプ場です。背の低い組み立てテーブルは準備しますが、小さな椅子はご自分で準備してください。
- ※ 夜の親睦会時のビールや、山菜天ぷらの昼食時のノンアルコールビールは若干準備しますのでご利用ください。
- ※ グループごとに昼食時に利用した山菜の残りはお土産としてお持ち帰りください。